

(一社) 山梨県サッカー協会 4種委員会 議事録

第4回理事会

〈会議の名称〉

理事会

〈会議の日時〉

平成29年11月17日(金) 午後7時～9時

〈場所〉

びゅあ総合 小研修室

〈出席者〉

- ◇石原幸周委員長(甲府) ◇小林芳昭副委員長(峡中) ◇福田和久副委員長(峡北)  
◇風間斉副委員長監事(峡東) ◆志村祐理事・会計(甲府) ◇藤田徹理事会計補佐(郡南)  
◇三澤厚司理事(郡東) ◆末木一幸理事(峡東) ◇望月一徳理事食育(峡中)  
◇内田淳理事(峡中) ◇村松貴志理事(峡北) ◇西島秀和理事(郡東)  
◆三浦善明理事(郡南) ◇三科健二郎事業運営部長 ◇溝呂木勉審判部長  
◇神取一弘技術委員長 ◇横森潔キッズ部長 ◇野口フットサル部長  
◇鈴木和幸理事広報部長(甲府)

〈議事〉

司会：石原委員長・福田副委員長

付議事項

1. 委員長挨拶
2. 協議事項
  - (1) 報告事項
    - ①専門部報告
    - ②関東委員長会議報告
    - ③その他報告事項
  - (2) 山梨県U-10選抜少年サッカー大会総括(別紙)
  - (3) チビリン山梨県大会(要項・抽選・別紙)
  - (4) 山梨県選抜少年サッカー大会(要項・抽選含む別紙)
  - (5) ニッサングリーンカップ(要項・シード他・別紙)
  - (6) 全少初日の事案について
  - (7) 全少3日目及び最終日について
  - (8) U-12リーグにおける問題点について
  - (9) 4種事業の見直しについて(提案)
  - (10) U-12年代女子の普及について(来年度実施に向けて)
  - (11) 理事の職務分掌について
  - (12) ウェルフェアオフィサーの実施について
  - (13) 平成30年度4種予定について
  - (14) 今後の予定について
  - (15) 平成29年度山梨県サッカー協会功労者表彰について

## (16) その他

- ① J F Aブランディングのお知らせ (別紙)
- ② マーケティング推進・施設整備推進について (別紙)
- ③ U-12 ゲーム環境アンケートについて (送付済み)
- ④ その他

## 議事経過

## 1. 委員長挨拶

- ・会場の都合で時間が取れない中、出来るところから進めたいと思います宜しくお願いします。

## 2. 協議事項

## (1) 報告事項

## ① 専門部報告

 審判部

- ・2018年度審判資格更新講習会は残り2回となった。申し込みは早めにし、失効しないように注意してほしい。

 キッズ部

- ・キッズリーダー養成講習会・新規及びC級リフレッシュ 10P付与を平成30年1月20日(土)に予定している。12月に協会HPに掲載する。

## ② 関東委員長会議報告 (委員長)

 関東選抜少年サッカー大会：平成30年3月3日、4日・茨城県ひたちなか市

- ・Bブロック 埼玉① 山梨② 秋田招待 山形招待
- ・Cブロック 山梨① 千葉② 群馬② 青森招待
- (ガールズ8 平成30年2月24日、25日)

 2018チビリン関東：平成30年3月16日(金)～18日(日)千葉県鴨川市

- ・B 栃木① 東京② 山梨② 神奈川①
- ・C 茨城① 千葉② 神奈川② 山梨①

## (2) 山梨県U-10選抜少年サッカー大会総括 (別紙)

3年目U-10の山梨県選抜大会は、天候にも大きな混乱はなく大会が行われたことを報告するとともに、ご協力・ご尽力頂いた関係者の皆様に感謝する。

天候もサッカー日和で選手も生き生きとプレイしていたように見受けられた。この時期の開催が良いと思います。

メンバー表の提出などに遅れるチームがあったが注意してほしい。

※前後半総入れ替えであるが、GKが一人しかいないチームがあった。

## (3) チビリン山梨県大会 (要項・抽選・別紙)

 要項の確認

- ・期日：平成29年12月17日(日)

- ・会場：小瀬補助競技場
- ・審判について、主審・予備審判の2名で行うことを確認した。
- ・大会登録20名、試合登録は16名（交代要員はビブス着用）
- ・GKの負傷により、フィールドプレーヤーがGKとして出場する場合はGKユニホームがない場合はビブスで可とする。（GK2名登録されていても3Pすべてに出場することが出来ないためフィールドプレーヤーが急きょGKとして出場しなければならないことを想定している）
- ・

(4) 山梨県選抜少年サッカー大会（要項・抽選含む別紙）

- ・期日：平成30年1月27日(土)
- ・会場：押原公園人工芝G
- ・8人制での実施を確認した。
- ・大会登録メンバーは18名以上とし、試合登録は16名とする。
- ・大会登録した選手については全員になるべく均等に出場機会を提供すること。
- ・審判については、4人（主審・副審2名・第4の審判）で構成する。

(5) ニッサングリーンカップ（要項・シード他・別紙）

- ・初日：2月4日(日)
- ・2日目：2月11日(日)
- ・3日目：2月17日(土)
- ・最終日：2月18日(日)

■会場名は12月10日までに三科事業運営部長に報告する

- ・荒天時の日程変更について（別紙）

予選リーグで前年度優勝チームがふくまれることでグループ内では予選突破の意欲が落ちるのではないかと、前年度優勝チームを決勝トーナメントから出場とすることで活性化するのではないかと、協賛社主催者側から検討してほしい旨お話があった。

- ・大会は全少のベスト8をシード対象とし、大会2日間は予選リーグとして全チームが3試合～4試合を行う、シードチームを決勝トーナメントからの出場とする方法もあるが日程的な問題も考えられる。
- ・今大会の変更は検討時間もなく困難であり、来年度に向けての検討事項とする。

(6) 全少初日の事案について

- ・選手証の件 他

(7) 全少3日目及び最終日について

3日目：11月19日(日)フォルトゥナアルプスプラッツ 7時45分集合

- ・出労役員の確認を行った
- ・事業運営部4名 ・審判部10名

○アルプスプラッツ会場の駐車場管理の依頼があったが、事業運営部員が少なく対応が出来ないことからフォルトゥナSCでの対応をお願いします。

□最終日：11月26日(日)押原公園天然芝G 午前8時集合

- ・出労役員の確認を行った
- ・事業運営部 名 審判部9名

□各賞選考について

- ・担当選考委員を決定、小林副委員長、福田副委員長、内田理事、望月理事  
19日及び26日の2日間担当
- ・全少横断幕（バナー）の用意

(8) U-12 リーグにおける問題点について（小林副委員長）

○GPS各グループのレベルに対して切磋琢磨出来ないチームが生じている。チーム個々に適したグループでリーグ戦を実施するため、グループ設定を地域で案分し各地区のチーム数によるレベル分けを廃止し再検討してはどうか。

○リーグ戦を軽視するチームが増えている。リーグ戦マッチデーや実行委員会で結滞した日にチーム都合により参加していないチームがある。

●来年度参加チームに対してはあらためてリーグ戦レギュレーションを十分理解したうえで参加をするように促していく。そのための会議を設定することも検討する。

(9) 4種事業の見直しについて（提案）

□U-10 地域リーグについて

- ・各地域で開催しているリーグについて継続したいという意見もある。今後についてはそれぞれの地域において検討となる。
- ・4種事業として年2回程度の交流会のようなイベント実施を検討してはどうか。

□4種事業全体の見直し

(10) U-12 年代女子の普及について（委員長）

□来年度女子チームリーグ戦参加における条件等の検討を行い明確にしたうえで提示したいと考えている。

(11) 理事の職務分掌について（委員長）

- ・4種事業における大会責任者の配置及び運営全般を担う。
- ・大会①関東大会 ②U-10 選抜 ③全少 ④チビリン ⑤選抜 ⑥ニッサンを各地区理事が担当し、大会運営を円滑に進めることが目的
- ・大会要項の作成、会場確保計画、抽選、大会中におけるすべての対応  
大会を遂行する上での権限（職権）を明確にするため、理事の役割を整理配分したい

(12) ウェルフェアオフィサーの実施について

- ・次回審議とする。

(13) 平成30年度4種予定について（別紙）

- ・カレンダーを作成し会場確保のため年間スケジュールを入れ込んでいく。

## (14) 今後の予定について

□第5回理事会：平成30年1月12日（金）午後7時～（県協会2F会議室）

■平成30・31年度役員改選について今後の作業日程

- ①各地区は2月5日（月）までに「理事・専門部」を選出し委員長にメールで報告  
第6回理事会で確認
- ②専門部長は3月5日（月）までに「部長・副部長」を決定し委員長にメールで報告
- ③第7回理事会にて、「委員長・副委員長他」の互選、その他分掌の決定

□役員新年会：平成30年1月27日（土）午後6時30分～（選抜大会終了後）  
ホテル甲斐路（予定）

□第6回理事会：平成30年2月9日（金）県協会2F会議室

□第7回理事会：平成30年3月9日（金）県協会2F会議室

## (15) 平成29年度山梨県サッカー協会功労者表彰について

- ・4種委員会では来年度からの功労者表彰についての地区割りを廃止し、各地区1名の選出を行います。但し、表彰規定を遵守し厳選をお願いする。
- ・選出は12月中とします。提出書類は後日地区理事に送付する。

## (16) その他

## ① J F Aブランディングのお知らせ（別紙）

日本協会主催の公式大会名称について以下の通りとし、来年度より全種別で統一する。

■【J F A第42回全日本U-12サッカー選手権大会・山梨県大会】

（第42回全日本少年サッカー大会山梨県大会）

■【J F AU-12サッカーリーグ2018山梨】

（2018山梨県U-12サッカーリーグ）

## ② マーケティング推進・施設整備推進について（別紙）

□平成29年10月16日（月）マーケティング推進ワークショップに出席した、内容については別紙を一読してほしい。

- ・J F Aの収入においてマーケティングが全体の50%を占めている。登録人数が少ないところにより多くのJ F A補助金が投入されている現状がある。47F Aの自立的な発展が必要となってくる。登録者が減少する傾向にあり、各F Aが登録料以外の自己財源を確保し、未来のF Aのサッカーのために原資となりえるマーケティングを推進していく必要が有る。
- ・静岡県の財政規模が47F Aの中で突出している。エコパ指定管理収入が大きいが大企業も4種に協賛している、登録者数は東京の半分以下だが、財政規模は4倍である。J F A補助金割合は4.9%で最も低い。
- ・各F Aのマーケティング事例に学び独自の収入増を図るように進めていく。

## ③ U-12 ゲーム環境アンケートについて（送付済み）

議事録作成 平成 29 年 12 月 22 日  
広報部 鈴木和幸

追記

※今回の理事会においては限られた時間と出席時刻との兼ね合いにより、掲載している順番は実際の進行と違って部分があります。